



広報

ひゅーか

おもな内容

■2年度の基本方針と重点施策／うらおいと生きがいのあるまちづくりをめざして…2, 3, 4, 5ページ ■みんなのページ／私の趣味、わが家のあったかメニュー、がんばっちょるヨーほか…6, 7ページ ■フォトニュース、子供の心で子供と会話をほか…8, 9ページ ■伝言板…10, 11, 12ページ

'90 / 4

平成2年4月20日発行

編集／日向市役所企画課 日向市本町10番5号 ☎52-2111

うるおいと生きがいのある まちづくりをめざして



九州の扉のかなめ「細島港」は南九州一円の物流の拠点です。

- く住みよいまちづくり
- 一、健やかで心のかような明るいまちづくり
- 一、安全で快適な生活ができるまちづくり
- 一、人間性豊かな教育、文化のまちづくり
- 一、産業が栄える活力のあるまちづくり

●主要な施策

交通網の整備促進

第一に、交通網の整備促進です。日向市をはじめ県北の社会経済等各般にわたる伸展は、何と云っても交通網の整備にほかありません。

東九州自動車道が基本計画路線に認定されましたので、これを何としても「整備計画路線」に決定していただくよう、市民運動の先頭に立って全力を傾けたいと思います。

リニアモーターカーの新実験線の建設地は山梨県に決定しましたが、現実路線を延長して、将来リニア東九州新幹線という希望を持って機会あることに関係者へ訴えてまいります。

また、日向市発展の要因の一つは、港湾にあると思います。南九州一円の農林産物や、工業製品等貨物の集配地として、ま

●市行政の基本

5項目の実現にこん身の努力

市民の福祉向上を目的に行われる市政を円滑に進めるためには、皆様の市政に対するご理解やご協力が不可欠です。このためには、市政は常に清潔・公平・誠実でなければなりません。信頼される市政の確立をめざしてさらに努力します。

また、市民の皆様が市政に何

を期待されているかを把握して、それを市政に的確に反映することも大変重要です。それには、より多くの市民のご意見、ご意向をうかがうことが大切ですので、機会あるごとにこれらご意見等に接するよう努めます。

さらには、国・県と常に連携を保ちながら、国・県の制度事業の積極的な活用にも努めます。市政運営にあたっては、「うるおいと生きがいのあるまち」づくりをめざし、次の五項目の実現に努力します。

一、豊かな自然を生かした美し

た、細島工業地帯の埠頭として大変重要な施設です。さらにその機能を高めるため、防波堤の延長やバースの建設等整備充実に努力します。

広域農道の整備につきまして

平成6年度に完成

日知屋―財光寺間の「たいえい橋」

つぎに、都市基盤の整備ですが、市民生活を営む上で、安全で住みよい環境は市民のだれもが望むところです。

「市民の声を聞く会」におきましても、都市基盤整備、とりわけ土地整理事業につきま

は、昨年最後の大工事といわれる耳川架橋の工事に着手し、日向灘沿岸北部路線の全線開通が実感となってきましたので、引き続き日向灘沿岸北部の建設促進にも努めます。

つぎに、都市基盤の整備です。これは、平成八年度までに約二十九ヘクタール、総額三十九億円で実施するもので

すが、完成のあかつきには環境の整備はいうまでもなく、国道十号線の関係区間の四車線化が実現することになります。財光寺地区は、終戦直後往還地区の一部を区画整理し、さらに現在比良地区を実施中ですが、ほかの地区は全く手つかずの状態です。近年、急速に宅地化が進み、区画整理事業の要望が強く出されてきていますので、南部地区約八八ヘクタールを対象として基本計画の策定をしてみたいと思っています。

街路事業につきましては、まず、たいえい橋整備事業が、日知屋、財光寺両取り付け道路の整備もその見通しがつき、昨年度から橋りょう部分の工事に着手しました。平成六年度完成を予定していますが、日向市の動脈ともなる重要な路線ですから、一日も早い完成に努力します。年々処理区域の拡大をはか



完成後には重要路線の一つになります。

企業誘致も着々と

日向市の最大の課題であり、市民の長年の念願の企業誘致に

また、都市下水路事業は、古田、山下、畑浦、比良の四事業を継続して実施します。

つぎましては、市長就任以来、最重要事項として懸命に取り組んできました。

昨年十一月には、医療機器メーカー、メテイクスト株式会社

の誘致調印が実現しました。また、本年一月には、大阪技研株式会社の誘致決定もみえます。

さらには、旭化成工業株式会社が平成三年から四年にかけて工場の増設を計画しているとのことで、日向市はもとより、県北の景気浮揚が期待されます。

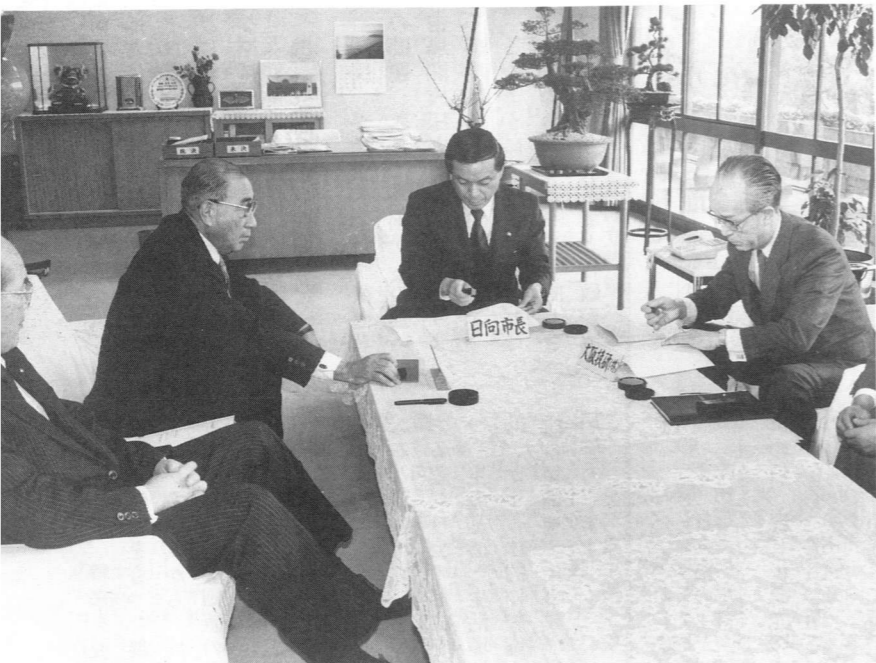
教育・文化の向上を

ここ数年、国内景気が堅調に推移し、企業の収益も着実に伸び、設備投資も拡大の傾向が続いていますので、この機会を利用して企業誘致に特段の努力を注ぎます。

国際化、情報化等社会経済情勢が大きく伸展するなか、わが国のよりよい未来は、何と云っても人づくりにあるといえます。次代を担う、心豊かで、たくましい児童生徒の育成を期して、学校現場でのきめ細かな教育に期待するとともに、教育教材や、教育環境の整備充実を進めます。

約二十二億円をかけて建設された市文化交流センターも無事オープンし、早速多彩な行事に活用されています。今後、当地域の文化の向上の場として、また、交流の場として、その期待が寄せられます。

市民のスポーツへの関心も高まっています。平成四年には、全国高校総合体育大会が本県で開催され、当市は、ソフトボール、バスケットボール（女子）の会場地に決まりました。全国の若人が一堂に集うこのような全国規模の大会は、宮崎国体以来です。この大会が市民の皆さんのご協力と関係者のご努力でぜひ成功するよう願っております。



1月29日に市長室で行われた大阪技研株式会社との工場立地調印式（左から長澤議長、三樹市長、今井社長）



高齢者の社会参加や生きがい対策等諸般の施策を国、地方公共団体、民間が協力しあって推進します。

高齢化社会に備えた「生きがい対策」などの施策をすすめます。

社会福祉をとりまく環境は、急激な高齢化、国民意識の多様化、個性化等に見られるように大きく変化してきています。特に、高齢化現象は、かつて経験したことのない速さ（今後二十五年間でこれまでの二倍）で間もなく訪れようとしており、最高時には四人に一人が六十五歳以上という世界で有数の高齢化社会を迎えることが予想され

ています。そこには、長寿という好ましいことだけでなく、社会保障負担の増大のほか、高齢者の社会参加や生きがい等の問題も考えられることから、国は「高齢者保健福祉推進十カ年戦略」と称して、本年度から平成十一年度までの十カ年間の目標をたて、在宅福祉対策をはじめ、福祉基金の設立、施設の整備、高齢者の生きがい対策等高

齢化社会の諸般の施策を、国、地方公共団体及び民間が、それぞれ協力しあって推進することとしており、これら施策に大きな期待をしています。

農林漁業の振興を

減反、米価引き下げ、後継者の問題、さらに外国からの強い市場開放圧力等々農業をとりまく環境は厳しいものがあります。このように、農業、とりわけ主生産物の米をとりまく厳しさのもとでは、農業者と行政が協

特性を生かしたリゾート地づくり

ふるさと創生推進事業を契機にして、いま全国の地方公共団体の多くが、地域の活性化をめざしてそれぞれの団体のもつ特性を生かして、地域づくりに取り組んでいます。日向市も今後進むべき道の一つとして、観光を推進すべきだろうと思えます。日向市の豊かな自然、特に、温暖な気候と美しい海岸、そして貴重な歴史遺産、こまやかな人情は観光資源として十二分です。なかでも細島の岬周辺には埋もれた景観地も少なくありませんので、中期計画のもと、自然との調和を保ちながら開発に努力したいと思えます。

近い将来、大幅に増加するであろう国民の余暇を有効に活用

力しあって、将来を展望した、力強い体質をもった農業の確立をはかる観点から、地域の特性を生かした付加価値の高い農産物の生産をはじめ、経営規模の拡大、肉牛等家畜経営、ほ場整備事業等による経営の合理化等を総合的に進めることが必要であると思えます。また、活力のある農村社会の形成を促進しつつ、生産基盤と生活環境を計画的、かつ一体的に整備する農村総合整備モデル事業の推進に一層努力します。

するため、リゾートは必要な施設です。日向市のすぐれた特性を生かしたリゾート地づくりのために、森ビル観光株式会社の一日も早い進出を期待しているところですが、

また、昨年末旭化成工業株式



豊かな自然—温暖な気候と美しい海岸—を生かして調和を保ちながらリゾートづくりに努めます。

●その他のおもな施策

国保負担軽減策を制度化

健康づくりは継続実施

まず、国民健康保険については、昭和六十三年度と平成元年度の二カ年間の暫定措置として保険基盤安定制度が設立され、低所得者の負担軽減がはかられましたが、この暫定措置の期間が切れたことから、本年度から同制度が制度化されました。今後はさらに市長会等を通じて措置額の増額を要望したいと思えます。

つぎに、健康づくりについて。健康管理は、定期的な健康診査が最も有効です。市では、乳

幼児から高齢者まで、また最近では医師会のご協力で、いつでもどこでも気軽に受診できるようにしています。

しかし、何といっても健康は自分自身が常に心がけることが肝心ですから、健康づくりはぜひ継続して実施します。

市民生活の多様化によって、各家庭から排出されるごみの量が増加の一途をたどり、加えて、日向地区衛生施設組合のごみ処理施設の老朽化もあって、関係二町との協議の結果、三十億円の建設費をかけて、平成元年度と二年度の継続事業として、同施設の建設にかかったところ

です。公営企業である水道事業は、清浄で豊富低廉な水の供給をはかり、公衆衛生の向上と、生活環境の改善に寄与することを目的として、事業の運営に努力しています。

本年度は、美々津簡易水道の原水不足の解消を主目的として、昨年度から五カ年継続事業として着手した「第六次拡張事業」の二年目に当たりますので、引き続き送配水管理施設、配水池築造、排水処理施設、電気計装等の整備を進めます。

また、配水管未整備地域の解消や、赤水解消のための配水管更生工事、漏水調査等を並行して実施することになっています。

条例

社会福祉事業基金条例を制定

耕地課が復活

■日向市社会福祉事業基金条例
高齢者、障害者及びその家族の福祉需要がますます増加し、多様化する中で、これらのかたがたが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、保健医療との連携を含めた総合的な地域福祉の充実をはかるため、
・市民の社会奉仕活動の推進
・高齢者及び障害者の総合的地域福祉事業及び生きがい・健康づくり事業の推進
等を目的に、地域の实情に即した、きめ細かな福祉事業を推進するために基金を設置しました。

■日向市水田農業確立特別対策事業基金条例
転作の円滑な推進や水田の多目的利用などを地域の実態に応じて推進するために、国は、特別の交付金を市町村に交付することを決定しましたが、市ではこの交付金を、稲作を中心とした地域農業自立のための基金として設置しました。

■日向市民会館建設資金積立基金条例を廃止する条例
昭和四十三年度から積み立てを始め、昭和六十二年度末現在で十四億一千四百五十八万四千

円となっていました。昭和六十三年度から日向市文化交流センターの建設に着手して、先頃完成しその目的を達しましたので、条例を廃止するものです。

■日向市課設置条例の一部を改正する条例
土地改良及び農業基盤整備事業だけでなく、農村の環境整備事業等に積極的、効率的に対応するために、新たに耕地課を設置しました。

■日向市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
職員等の旅費のうち、日当、宿泊料及び食卓料については、昭和五十五年度から据え置かれていましたが、その間、物価の上昇及び経済変動等により改正する必要があると見込まれたため、改正しました。

■日向市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例
認可区域四百二十七ヘクタールのうち、百七十九ヘクタールについては、第一次及び第二次処理区域として昭和六十一年四月一日から負担金の徴収を始め、平成元年度から平成六年度までの六カ年計画で、

新たに第三次処理区域として百三ヘクタールの整備を進めていきます。

市では、この区域の単位負担金額の算定等について昨年八月二十五日付けで、日向市下水道受益者負担金等審議会に対し諮問していましたが、今年一月二十五日に答申をいただいたので、その答申を尊重して条例の一部を改正しました。

■日向市火災予防条例の一部を改正する条例
昭和六十三年五月に消防法の一部が改正され、関連の政令及び省令が改正されたことに伴って条例の整備を行いました。

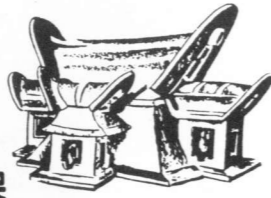
主な内容は、次のとおりです。
・危険物の範囲及び指定数量の見直し
・危険物の貯蔵及び取り扱いの技術上の基準に関する事項等の改正
・新たに指定可燃物を定めた。
・消防長は、タンクの水張り検査及び水圧検査を行うことができることとし、それに伴う手数料を規定した。



健康は自分自身で気をつけて

文化財を訪ねて

《55》



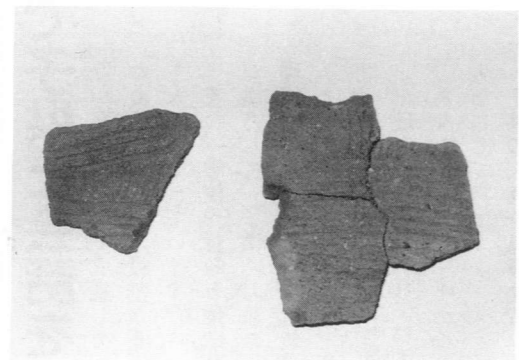
塞ノ神式土器

文化財についての問い合わせは市社会教育課(☎内線2424)へ

今回は少し怖い話をします。平岩の中別府遺跡で旧石器時代、縄文時代の遺物が発見されたことは前にも紹介しましたが、このうち縄文時代早期に使われていた塞ノ神式土器と、当時の人びとが、その主人公です。塞ノ神式土器は、当時の文化水準を物語る秀麗な土器で、鹿児島県を中心に広く九州全域から発見されています。この土器の特徴は、器種が深鉢に限られ、口の部分が大きくラッパ状に開くことで、表面には縄や二枚貝の殻、ヘラなどを使って複雑な文様がつけられて

いますが、これを使っていた人びとは、今から六千年ほど前に恐怖の体験をしました。——と云うのも、その頃、鹿児島湾の沖合にあった大きな火山が大爆発を起こしたのです。その噴火は凄じいもので、大量の溶岩や火山灰を噴き上げたことが知られています。そしてその火山灰が、塞ノ神式土器を使っていた人たちの住む土地に降りそそいできました。灰は植物を枯らしました。それを食べる動物たちは、餓死するより他はありません。こうなると人間も大変です。

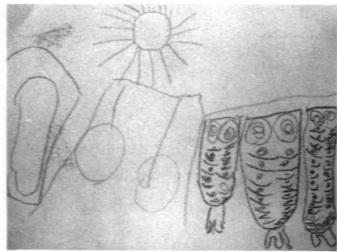
食べ物を失った人たちは緑の台地を求めて北上しましたが、九州のほぼ全域は、赤く、粉っぽい灰に覆れていました。そして、九州には誰一人、いなくなってしまうのです。その後、植生が回復し、再び九州に人が住めるようになるまで、一千年ほどの時間がかかりました。ただ、塞ノ神式土器の文化が、再び花を咲かせるようになったことはありませんでした。人間は、大自然の力には勝てません。自然を前提にした社会や文化の創造について、真剣に考えてみる必要があります。



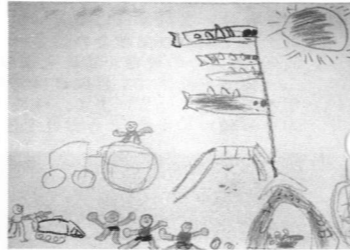
火山灰に埋もれていた塞ノ神式土器

★「私の趣味」「わが家のあつたかミニユー」は、前もつてご連絡を、「日向つ子」は、7歳未満のお子さんを「パッチワーク」に

みんなのページ



▲「鯉のぼり」
上町保育所
岩切 康浩くん(4歳)
「鯉のぼりと遊具」
上町保育所
甲斐 公大くん(5歳)



トランカース



▼発足はいつですか
昭和61年8月です。4人でスタート。
▼PRをどうぞ
会員は現在6人。4人のパートとギターリスト1人は男性。そして、ピアノ兼ボーカルは女性(美人)。毎週日曜日の夜7時半から中央公民館とか会員宅、野外(橋の下!?)などで練習します。2時間半程度。本番が近づくと毎日レッスンに励みます。

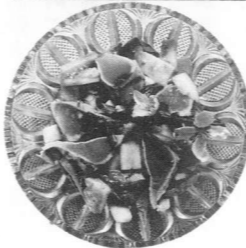
「トランカース」とは「酒飲みたち」の意味。時には練習が宴会に様変わりすることも……。でも、本番中はシラフです。念のため。発足以来4年間にこなしたステージは54回。身障者施設をはじめ病院、各種式典、地区での敬老会のほかオペラのエキストラや、テレビ出演したこともあるんです。コーラスの出前みたいなものですが、それが私たちのモットーでもあります。出前をとおして、コーラスの良さを少しでもわかっていただければうれしいですネ。得意なジャンルは、黒人霊歌からジャズ、童謡ポピュラーなど、何でもこなします。堀一坊区民歌もレパートリーのひとつ。出前の注文承ります。藤原リーダー(☎52-2641)まで。

「広報ひょうが」に載った写真をさしあげます。連絡先 市企画課広報統計係(☎21111内線2213)



カツオの梅わさびあえ
財光寺・切島1
奈須紀久子さん

- 材料 (4人前)
カツオ.....半身
長いも.....200g
梅干し.....2、3個
ワケギ.....1/2把
しょう油.....大サジ1
粉わさび.....小サジ1
いり白ごま.....少々



わが家のあつたかミニユー 61

母に教わりました。梅を入れることで魚がいたむことなく、日持ちがいいんです。魚ができるだけ長持ちするようにと、山育ちの人々があみだしたアイデア料理だと思います。カツオは今が旬。時間もかからず手軽にできるので、酒の肴にも重宝……。ぜひどうぞ。
《作り方》
①カツオを節おろしにし、血身を取る。皮は取らない。
②①を強火で皮の方からあぶり、こげ目がついたら氷水につけ、十分冷やし、水気をふきんできれいに拭き取る。
③ワケギ1/2把はサッとゆでて水気を良く切り、長さ3センチに切る。
④長いもは、3センチほどの長さに短冊切りにし、酢水にさらす。
⑤わさびとしょう油、いり白ごまをたたき合わせる。
⑥カツオは、適当な厚さに切り、③、④と合わせて⑤であえる。
《メモ》
長いもの代わりに「山うど」でもOK。冷蔵庫で冷やすとさらにおいしくいただけます。

昭和二十六年に結婚して大阪から来たんですが、家業の手伝いとか子供の世話に明け暮れて家にこもってましたし、それに私ひっこみじあんで、親しい友達もできませんでした。それで、もともと針仕事は好きだったし、子供たちに着せた服の余りぎれなどをダンボールにたくさんとおいたのを、子供に手がかからなくなると、家事のかたわら針のむくまに作ってました。本を買って勉強はしましたがほとんど自己流です。デザインは、かわいい絵本の表紙などを参考にしましたね。ひところは、夢中になって作りましてね。夜中の一時二時になることも……。随分作ったんですが、今はほとんど人にあげてしまいました。私も還暦をすぎて、あるとき、「家にこもってばかりで、私の人生って何だったんだらう。外に出てみようかな」なんて思いまして、まず中央公民館の書道教室へ行っただけです。そこでたくさんの友達ができました。今は、その友達が誘ってくれたものですから、シルバート体操とか、今月からスイミングにも通っています。水着になることに最初はちょっと抵抗ありましたが……。それで、最近あまり針はもってないですよ。



ターホレンジャーが好き。オモチャも持ってるんだ。

(曾根)
中鍋秀年・美津子さんの長男・準一君(2歳)



自転車とブランコが好き。スベリ台も上手でしょ。

(切島山内)
藤山修一・明美さんの長女・あゆみちゃん(3歳)

わんぱくくんと日向つ子 61

献血は心の贈りもの

5月のスケジュール

8日(火)	日向市役所	10:00~15:30
16日(水)	日向農協美々津支店	9:30~10:30
	丸美食鳥渡	11:30~13:00
	辺病院	14:30~16:00
22日(火)	協和病院	10:00~11:30
	マルシヨク上町店	13:00~16:00
23日(水)	日向大病院	10:00~12:00
	和田大病院	13:30~16:00
24日(木)	宮日衛	8:30~10:30
	日向衛生公社	12:00~13:30
	敷島病院	14:00~15:30

3月中の交通事故(日向市分)

発生	死者	負傷者	物損事故
22件	1人	32人	140件

—「止まって確認」無事故に挑戦—

国勢調査のポスター・標語募集

〈ポスター〉小学生の部、中学生の部一般の部A2判又はB2判の大ききで「国勢調査」「平成2年」「10月1日」「総務庁統計局」を必ず記載。

〈標語〉どなたでも。官製はがき1枚に1点だけ記入。文字は楷書で。いずれも5月10日(木)までに総務庁統計局統計調査部国勢統計課まで。くわしくは市企画課(☎内線2214)へ。

こちら 窓 口 転居届

【転居届に必要なもの】

①印鑑 ②国民健康保険のかたはその保険証
転居とは、市内で住所を変更(居住の場所異動)することをいいます。届出は、転居した日から数えて14日以内に手続きしてください。この場合、実際に転居がお済みでない場合と受け付けられませんので、ご注意ください。また、届出期間を過ぎますと、簡易裁判所に通知しなければならないことになり、場合によっては5,000円以下の過料が科せられることがありますのでご注意ください。届出の際には、必ず新しい住所を確かめておいてください。お近くの支所でも受け付けできます。代理人が届け出るときは、代理人の印鑑が必要です。くわしくは市・市民課(☎内線2133)へどうぞ。

ふおとにゆーす



◀文化交流センターに名器の音色
16日文化交流センターで、世界的なバイオリニスト「辻久子」さんのリサイタルが開かれました。会場には1000人を超すファンが詰めかけ、名器ストラディバリウスの奏でる辻久子さんの名演奏に酔いしれました。これは、商工会議所青年部会が、同センターの開館を記念して「日向市の文化向上の一助に」と企画したもので、同部会の河野稔会長が「聴衆の観賞姿勢と、ホールの音響はいかがでしたか」とたずねると、辻さんは「皆さんとっても熱心に聴いてくださり、大変気持ちよく演奏ができました。また、音響も最高でした」と答えていました。



▲田植えはむずかしいな
幸脇小学校の児童102人は14日、飯谷で田植えの体験学習を行いました。同校では、ゆとりの時間を利用して毎年行っているもので、今年で7回目はじめに、志田邦雄教頭先生から米作りの変遷などについて説明を聞いたあと、新一年生から順に田んぼに入り田植えの体験をしました。植えたのはもち米で、稲刈り、もちつきと続く行事の始めとあって、皆真剣な表情で取り組んでいました。

☆広報ひゅうがに載った写真をさしあげます。前もって係までお電話を!

☆みなさんの身近な話題、ホットなニュースを係までお寄せください。



▲文化交流センター基金へ100万円
明治大学OB会「明大日向交友会」(江川雄三会長、会員24人)の代表5人が13日市役所を訪れ、三樹博市長に「文化向上に役立ててください」と100万円を寄贈しました。これは、3月9日に明大マンドリンクラブが文化交流センターで開いた演奏会の益金の一部で、この演奏会には約1,600人近くの聴衆が訪れ大盛況でした。三樹博市長は「1月14日に開館以来いろいろな行事に利用していただいています。今後とも市民の文化向上にご協力をお願いします。」とお礼を述べました。



▲局舎壁に「ひよっこ」と「平兵衛餅」
日向郵便局(野村英機局長)では、このほど局舎の壁に日向名物「ひよっこ」と日向特産「平兵衛餅」の看板を設置しました。看板の大きさは縦1.8m、横6.5mで、地元日向市のPRと振興を図ろうと作られたものです。



▲日向発最終便
昭和47年7月から約18年間「海のバイパス」として乗客と車を運び続けた日本カーフェリーの大阪航路は、18日午後5時30分発の、「せんとぼーりあ」を最終便に幕を閉じました。これは、宮崎新港の開設に伴い、同航路が宮崎に変更されたことによるものです。最終便の操縦室で、和田助一助役が「長い間ご苦労さまでした。宮崎—大阪間の航海の安全をお祈りします」と「せんとぼーりあ」の出口勝則船長にねぎらいの言葉をかけ、市民を代表して市職員の宇田津由実さんが花束を贈り、最終便を見送りました。

★連絡先/市企画課・広報統計係 ☎52-2111内線2213

フォトニュース

児童福祉週間 ■五月五日〜十一日
「子供の心、親子の命語を」

「柱のきずはおとしの五月五日の背くらべ...と童謡「背くらべ」に歌われる五月五日は「こどもの日」。この日から十一日までの一週間は、児童福祉週間です。今年は「地球はステーション」主役は「子供」をキャンペーン・テーマに全国各地で児童向けの行事が行われます。この週間は、戦前も一時期行われていたが、子供たちの健やかな成長を目的とする児童福祉法が、昭和二十二年に制定されたことを契機に再開され、以後毎年実施されています。

家庭の役割が ますます大切に 「背くらべ」ができた大正半ばや戦争直後に比べると、いまの子供たちを取り巻く環境は、大きく変わっています。例えば、都市化が進むことで、もともと地域社会がもっていた機能が低下したり、核家族化が進んだりしています。また、女性の社会進出が進んでおり、出生率も低下を続けています。ここでは、児童についてのあらゆる相談を受け付け、専門家が適切なアドバイスをしたり、さまざまな援助を行ったりしています。お子さんの心配事などを気軽に相談ください。

児童福祉法 子供の人權を保護する 大切な会話 豊かな心をもって成長していくためには、家庭の役割がますます大切になっています。また、学校や行政と地域社会が協力して、子供たちのための環境づくりを目指さなければなりません。そのためには、親子間・親同士のコミュニケーションが最も大切といわれています。あなたは、わが子との会話を大切にしていますか。

児童福祉法 児童福祉法」の基本的な考え方は二つあります。一つは、「すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、かつ、育成されるよう努めなければならない」ということ、もう一つは、「すべて児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない」というものです。こうした目的を現実に実現していく行政機関に、児童相談所があります。各都道府県に設けられ、全国で百七十か所を数えます。



「ひまわり基金」事業 実施要項を公表

ふるさと創生事業の一億円を「ひまわり基金」としたことは一月号でお知らせしましたが、この度、同事業の実施要領を定めました。

事業の内容は、「助成事業」と「育成事業」の二つで、助成

美々川文化財愛護 少年団の団員募集

新ひむかまちづくり塾「美々津軒」では、美々津・幸脇地区の小・中学生を対象に、「遊び



ながら、学ぶ」をスローガンに、さまざまな活動を行う川の団員を募集しています。 資格 ■美々津・幸脇地区の小・中学生 主な活動 ■春 名作映画観賞会 夏 アカウミガメ調査、水練大会 秋 視察研修 冬 かるた大会 申し込み ■美々津軒 ☎52-2139

ご利用ください

市は、市政に対するみなさんのご意見・ご要望を伺うために、市民の声ポストを庁舎玄関に備えています。ぜひご利用ください。

市民の声ポストについて
市民の声を行政に反映するため設けられたものです。市民の皆様方の建設的なご意見をお聞かせ下さい。

5	日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31	*	*	

おしらせ

●電線にご注意

九州電力は、鯉のぼりを掲げる際、つぎのことに注意するよう呼びかけています。①電線から十分離れたところに立てる。②ボールの移動や立てるとき、倒すときに電線に触れないよう注意する。③万一、電線・電柱にからまったときは、自分で取らず九州電力日向営業所(☎52-2181)へ連絡する。お子さんの健やかな成長を願う鯉のぼりは、さわやかな5月の大空に悠々と泳がせたいものです。みなさんのご協力を。

●婦人・高齢者学級の開設を

地域で自主婦人・高齢者学級を開きませんか？

＜自主婦人学級＞

対象 ■各自治公民館の婦人など
内容 ■家庭生活、スポーツ、一般教養、レクリエーションなど

＜高齢者学級＞

対象 ■おおむね60歳以上の高齢者
内容 ■生きがい、健康管理、趣味、教養など

期間はいずれの学級も6月から来年の3月まで、月1回2時間程度。場所は各自治公民館などで。

市教育委員会では、4月末から各婦人会、老人クラブを通じてご案内する予定です。開設した学級には補助金を交付するほか、研修などの際には市のマイクロバスが利用できます。

●伝言板



90ひむかの祭典 海の貴婦人「日本丸」がやってくる

5月7日～9日

【写真コンテスト】

資格 ■アマチュアに限る。
題材 ■日本丸を主題にしたもので催物、行事、スナップなど
サイズ ■キャビネから4つ切り(ワイド4つ切り)までで、カラー、モノクロの単写真に限る。
出品 ■作品の裏に応募票(市商工観光課にあります)を貼り、同課(☎内線2635)へ提出してください。また、ネガも添えること。
締め切り ■2年6月4日
発表 ■2年6月12日(各新聞紙上及び入賞者に通知)
展示 ■2年6月12日から17日まで日向寿屋で。
賞 ■金賞1点(賞状・副賞10万円) 銀賞2点(同5万円) 銅賞3点(同3万円) 入選10点。ただし、1人1賞とします。
くわしくは市商工観光課へ。

海の貴婦人「日本丸」が細島工業港にやってきます。これは「90ひむかの祭典」の一つとして市と市観光協会が招くものです。期日は5月7日から9日までの3日間で、歓迎行事や見学会、写真コンテストなどが行われる予定です。

【見学会】

5月7日(午後2時半入港)から9日(午後4時出港)まで。ただし、船内見学は8日(午前9時から11時、午後1時から3時半まで)に限ります。

くわしくは市社会教育課(☎内線2422)へ。

●最低賃金を確かめて!

日額3,564円、時間額446円——これは、県内すべての労働者に適用される「宮崎県最低賃金」です。臨時、パート、アルバイトなど名称に関係なく、労働者を1人でも雇っている使用者は、この金額以上の賃金を支払わなければなりません。くわしくは宮崎労働基準局(☎0985-24-2205)または延岡労働基準監督署(☎0982-34-3331)へ。

●苦情・要望はありませんか

5月13日から19日までは春の行政相談週間です。私たちの日常生活の中で、公的な機関が行う仕事についていろいろな問題が生じたとき、最も身近な解決のための窓口となるのが「行政相談」です。行政相談は、国の仕事をはじめJR、NTT、日本たばこや公庫、公団、事業団などの特殊法人の仕事、地方自治体が国から委任されたり国の補助金を

人権・行政相談のお知らせ

とき 5月22日(火) 10時～15時
ところ 市中央公民館
相談に応じるかた
人権擁護委員
宮崎地方法務局延岡支局職員
行政相談委員

無料交通事故相談

とき 5月24日(木)
10時30分～14時30分
ところ 市中央公民館

●市役所の代表電話番号は52-2111番です

ほしゅう



●市美術展の作品

会期 ■6月2日から6月10日まで
会場 ■日向寿屋3階ホール
募集作品 ■絵画、彫塑、書、写真、工芸、グラフィックデザイン
応募資格 ■市内在住者、市出身者、市内通勤・通学者および門川町・入郷在住者。学生は高校生以上
出品数 ■未発表のもので1部門1人3点まで
出品料 ■1人2点までは1,000円。3点は1,500円。高校生は1人500円
賞 ■特選6点(1部門2点) 準特選9点(1部門3点) 奨励賞12点(1部門4点) ただし、奨励賞以上は1人1点。展示は入選作品以上
出品申し込みと搬入 ■同時に行います。出品票(市社会教育課、中央公民館、美々津、南日向、細島公民館にあります)を添えて日向寿屋3階ホールへ搬入してください。日時は5月30日、31日の午前10時から午後7時までです。くわしくは、事務局(市社会教育課・☎内線2422)へ。

●平成3年の詠進歌 お題は「森」

平成3年歌会始のお題は「森」。詠進要領は、つぎのとおりです。
(1)自作の歌で1人1首、未発表のものに限る。
(2)用紙は、半紙(和紙)、毛筆で自書のこと。
(3)病気又は身体障害のため自書することができないときは、代筆でもよいが、その場合、別紙に代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を書いて添えること。
(4)書式は、半紙を横長に用い、右半分にお題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を縦書きで書く。
無職の場合は、単に「無職」と書いてもよいが、以前に職に就いたことがあれば、なるべく元の職業を記入。
主婦の場合は、単に「主婦」と書いてもよい。
くわしくは、事務局(市社会教育課・☎内線2422)へ。

【注意事項】

つぎの場合、詠進歌は失格となりますのでご注意ください。

- 1人で2首以上詠進した場合。
 - 詠進歌が既に発表された歌と同一又は著しく類似した歌である場合。
 - 歌会始の行われる日以前に新聞、雑誌その他の出版物、年賀状などで発表した場合。
 - 詠進要領の(3)の場合を除き、同筆と認められるもの。
 - その他詠進要領によらない場合。
- 【詠進の期間】
お題の発表の日から9月10日まで。郵送の場合は、9月10日の消印有効。
【郵便のあて先】
〒100 東京都千代田区千代田1番1号・宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書き添える。
くわしくは宮内庁式部職あて、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、8月31日までに問い合わせてください。

もよおし

●全国一斉ウォークラリー

第7回全国一斉ウォークラリーの参加者を募集しています。要領はつぎのとおり。
日時 ■5月20日/午前8時30分受付、9時開会式、10時スタート
参加 ■どなたでも。ただし、申し込みはチーム単位で(1チーム3～6人)
コース ■おきよ・お船出コース外2コース
集接地 ■美々津小学校
参加料 ■1チーム500円(傷害保険料を含む)
主催 ■市教育委員会
主管 ■市レクリエーション協会
申し込み・問い合わせ ■市社会体育課(☎内線2456)



十七億三千二百二十八万円——これは、平成元年四月から十二月までに、海外商品先物取引で苦情・相談のあった六百十七件の支払い金額です。
財テクブームにのり 素人をだます
海外商品先物取引は、香港やロンドン、ニューヨークやシカゴなどの商品市場を舞台に、砂糖、大豆、コーヒー、原油などを先物売買する取引で、投機性が極めて高いものです。昨今の財テクブームのついで、サラリーマンや主婦などの素人を勧誘して、お金をだましとる悪質業者の詐欺事件が後を絶ちません。
被害者の約七割 会社員と主婦が
二十代から三十代が多く、全体の約六割を占めています。さらに職業別でみると、会社員と主婦が圧倒的に多く、全体の

気をつけて甘い言葉に落とし穴

かせることとです。悪質業者は、次のような手口で近寄ってきます。
●高校・大学の先輩・後輩ですと電話をかけてきたり、直接職場に訪ねてきたりするケース。
●「国の認可を受けています」と安心させて、引き込むケース(国では許可制、認可制、登録制などは、一切設けていません)。



●「財テクの一端で始めたら」株券と同じようなもので、こちらのほうが高利回りですよ」と誘うケース。
こうした手口で契約を成立させた後、当初は利益がでるよう仕組み、取引金額を増やさせておいて、後で大きく損をさせるのです。
お金を支払う前に 行政機関へ相談を
業者は、「約束さえとれば契約をとれる自信がある」と言います。電話がかかっても、契約を結ぶつもりがないのなら、はっきりと「必要ありません」と言います。ずるずると長電話をしているのは、相手の思いつぼです。お金を支払った後に解約を申し出ても「やめさせてくれない」「お金を返してくれない」といった例が多々あります。お金を支払う前に行政機関に相談しましょう。

●市立図書館の教育相談室/毎週日・月曜日を除く午前9時から正午まで。ただし、水・土曜日は午後4時まで。相談は電話☎54-8181(ゴヨーはハイハイ)でもOK!

人口と世帯<2・4・1>()内は先月比

世帯数	19,269世帯	(-158)
人口	58,501人	(-651)
男	27,496人	(-367)
女	31,005人	(-284)

納税メモ (5月)

軽自動車税 全期



親子映写会

上映映画

- ①あんじゅとずしおう (アニメーション・31分)
- ②がんばったねお母さん (劇映画・40分)

主催 市教育委員会
 とき 5月16日(水)19:00~
 ところ 市中央公民館 視聴覚室

日向市生涯学習まちづくり推進事業・市民映写会

「柳川堀割物語」

まちづくりを堀割の再生にかけ、水と人のかかわりを考える。
 とき 6月3日 ①9時30分 ②13時30分
 ところ 中央公民館 入場料 無料

としておくと便利です。

●伝言板

ほけん



●被爆者の健康診断

県は5月中に原爆被爆者の健康診断を行います。

対象は、被爆者健康手帳及び健康診断受診者証をお持ちのみなさんです。

受診料は無料ですので、もれなく受診してください。

くわしくは日向保健所(☎52-5101)へどうぞ。

●乳幼児の健康診査

3か月児

日時 5月11、25日 13:00~14:00
 場所 日向保健所 (☎52-5101)
 対象 平成2年2月生まれ

7か月児

日時 5月18日 13:00~14:00
 場所 日向保健所 (☎52-5101)
 対象 平成元年10月生まれ

1歳児

日時 5月22日 13:00~14:00
 場所 市民健康管理室(☎内線2156)
 対象 平成元年4月生まれ

1歳6か月児

日時 5月17日 13:00~14:00

場所 市民健康管理室(☎内線2156)
 対象 昭和63年10月生まれ

3歳児

日時 5月9日 13:00~14:00
 場所 市民健康管理室(☎内線2156)
 対象 昭和62年4月生まれ

※時間はいずれも受付の時間です。母子健康手帳も忘れずに。

●5月の休日在宅医

3日 向洋クリニック(泌・理学診療科☎52-5488) 田中病院(内・放射線・精神科☎63-2211)

日向内科(内・小児・胃腸科☎52-0880) 篠原医院(産婦・肛門科☎63-1059)

4日 三ヶ尻医院(整形外科☎52-5557) 康田医院(産婦人科☎53-7788) 松岡医院(内科☎52-5407) 沼田医院(皮・泌尿器科☎52-3785)

5日 浦上医院(内・外・胃腸科☎52-2936) 山口医院(耳鼻・咽喉科☎52-2203) 鮫島病院(精神・内科☎54-6801)

6日 黒木医院(内科☎52-6055) 山元医院(小児科☎53-6066)

13日 甲斐医院(外科☎53-5000) 児玉医院(小児科☎52-2530) 安部医院(内科☎53-4788)

20日 和田病院(内・外・放射線・脳外科☎52-0011) 佐藤医院(内・小児科☎52-3324) 滝井病院(内・精神科☎52-2409)

田中眼科(☎52-4009) 稲原眼科(☎52-2209)

27日 三股病院(内・外科☎58-0034) 今給黎医院(内科☎54-2459) 寺尾医院(外・産婦人科☎63-1447)

※当番医がかわる場合があります。テレホンサービス(☎53-1214)で確認を!

1990年スポーツ安全保険

この制度は、傷害保険と賠償責任保険および共済見舞金制度を組み合わせたもので、スポーツおよび社会教育活動に伴う事故の補償を行い、グループの皆さん、指導者のかたがたが安心して活動できるよう設けられたものです。

■加入区分・掛金・補償額

区分	掛金	傷害保険(保険金額)			賠償責任保険	共済見舞金
		死亡・後遺障害	入院	通院		
1種	A 子供(成人の文化活動及び社会奉仕活動)	360円	最高1,400万円	1日につき4,000円	1日につき1,300円	対人賠償 1事故につき1億円 対物賠償 1事故につき500万円 突然死及び日射病熱射病による死亡50万円
	B 老人	500円	400万円	1,800円	800円	
	C 成人のスポーツ	1,100円	1,400万円	4,000円	1,300円	

くわしくは、市社会体育課(☎内線2426)へどうぞ!

■愛のご寄付(敬称略)

▷正田直道(堀一方)▷山本スミエ(新財市)▷松本フジ(細島)▷甲斐茂(金ヶ浜)▷西尾クニ子(松原)▷中野信子(切島山1区)▷御手洗喜美子(曾根)▷平田等(平野町)▷黒木政孝(曾根)▷長渡利光(石並)▷宇田津千代(南町)▷横山徹夫(曾根)▷亀崎弘一(平岩)▷三輪トヨ(吉野川)▷日高今朝次郎(宮の上)▷秋田宣子(永江)▷山本清(曾根)▷黒田タマ(宮の上)▷吉川エミ子(細島)▷木田清子(江良)▷浦中静枝(庄手)

今月の表紙

4月10日は小学校などの入学式が行われました。市内の小学校は13校(うち2校は分校)。今年入学した新1年生は男448人、女426人の874人。富高小学校にも男69人、女60人計129人の“ピッカピカの1年生”が入学しました。



ピリオド



4月は新しい年度が始まる月。入園、入学、入社とフレッシュマンが誕生します。そして異動の季節。ひきこもごもの思いでそれぞれの職場に移ったことでしょう。

かく言う私もこの4月の異動で広報統計係に配属されました。一からの出発です。親しまれる広報づくりに一所懸命取り組みますので、前任者に倍するご指導を。

<N>

印刷/藤屋写真印刷株式会社